

平成21年11月27日

## 絶滅危惧樹木の増殖・保存事業について

### 「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」第19回調査研究報告

(社)golferの緑化促進協力会(GGG。会長：児島仁、理事長：大西久光)は、「環境と人にやさしいゴルフとゴルフ場」と銘打って、環境や健康、教育などゴルフの社会性と意義について、2年間にわたり調査・研究を行い、広く周知していくこととしておりますが(プレスリリース GGG20-03 (<http://www.ggg.or.jp/file/140>))、この度、第19回調査研究として、『絶滅危惧樹木の増殖・保存事業について』([http://www.ggg.or.jp/invest/90\\_S1.pdf](http://www.ggg.or.jp/invest/90_S1.pdf))というテーマで社団法人林木育種協会の会長である塩崎實様に執筆をお願いしました。

調査研究結果は、(社)golferの緑化促進協力会のホームページ(<http://www.ggg.or.jp/>)でご覧戴けますが、月刊「ゴルフマネジメント」にも掲載されております。

本件問合せ先

(社)golferの緑化促進協力会 担当：麻生、染谷  
電話；TEL：03-3584-2838 FAX：03-3584-2847